

わちゅばや新聞

サンディトリップが来校!

6月5日(火)に佐世保市を中心に活動する歌手サンディトリップの二人が来校し、ミニコンサートやトークショーが行われた。これは、長崎県が実施している長崎県中学校文化活動推進指定事業によるもので、今年度は、佐世保特別支援学校中学部が指定を受けていた。

ミニコンサートでは、テレビやラジオで聞きなじみのある曲に、児童生徒たちは一緒に歌ったり、踊ったりと大興奮。

わかくす部門中学部では、昨年度の「きらめきフェスタ」で、サンディトリップの曲、「スーパーマつばやテーマソング…みんなしあわせまつばや」を同部の職員らが替え歌にし「わちゅばや社歌」(わかくす中学部の出店の歌という意味)として授業の中で歌ったり、授業で作成したペン立てなどの販売促進につながるよう店のBGMに使ったりしていた。

ミニコンサートでは、憧れのサンディトリップの「公認」を得て、わかくす中学部の生徒たちと、サンディトリップ合同による「わちゅばや社歌」の歌唱も実現した。(写真)

ミニコンサートの合間では、メンバーであるKAZUさんの写真展、動画展も行わ

発行所
わかくす
中学部
新聞編集
部
連絡先
47-
8755



「わちゅばや社歌」を熱唱する、わかくすの生徒

れた。特に、ドローンで空撮した西海橋や九十九島の風景には、児童生徒たちは大きな歓声を上げながら見ていた。

ミニコンサート終了後、地元、テレビ佐世保や長崎新聞社の取材に応じた中学部3年生福田竜ノ介君は、「サンディさんに会えた。楽しかった」と記者に感動を一生懸命に伝えていた。



KAZUさんのドローンで撮影された九十九島



サンディトリップさんと記念撮影